

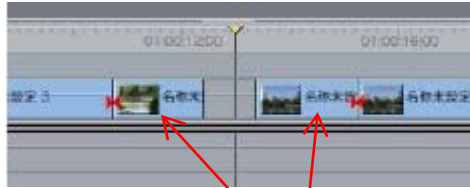
FxScript Trial

3D CubeDice

- ・トランジッションの設定
- ・プラグの機能

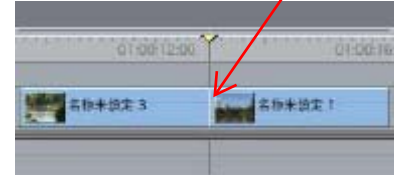
トランジッションの設定

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。(FCPはプラグを起動したときしか読まない)

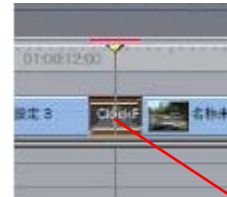


トランジッションは前後カットとも
のり白がないと効果が成り立たない
前後の絵のエフェクト中点でカットする

両サイドカットした絵を寄せたところ



フィルターがセットされたので
ビューアーのフィルターを押す。

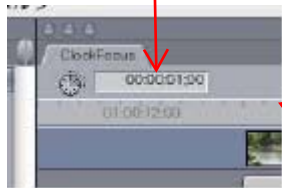


次にシーケンス上の映像をクリックして上
方のエフェクト内のトランジッションを
選びFxScript Trial内の効果を選択する。



選択した効果の中心がキャンパスに見える

エフェクト時間設定

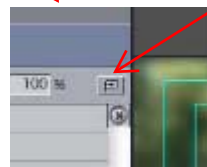


開始や終わりのタイミングの設定
通常あまり使われない



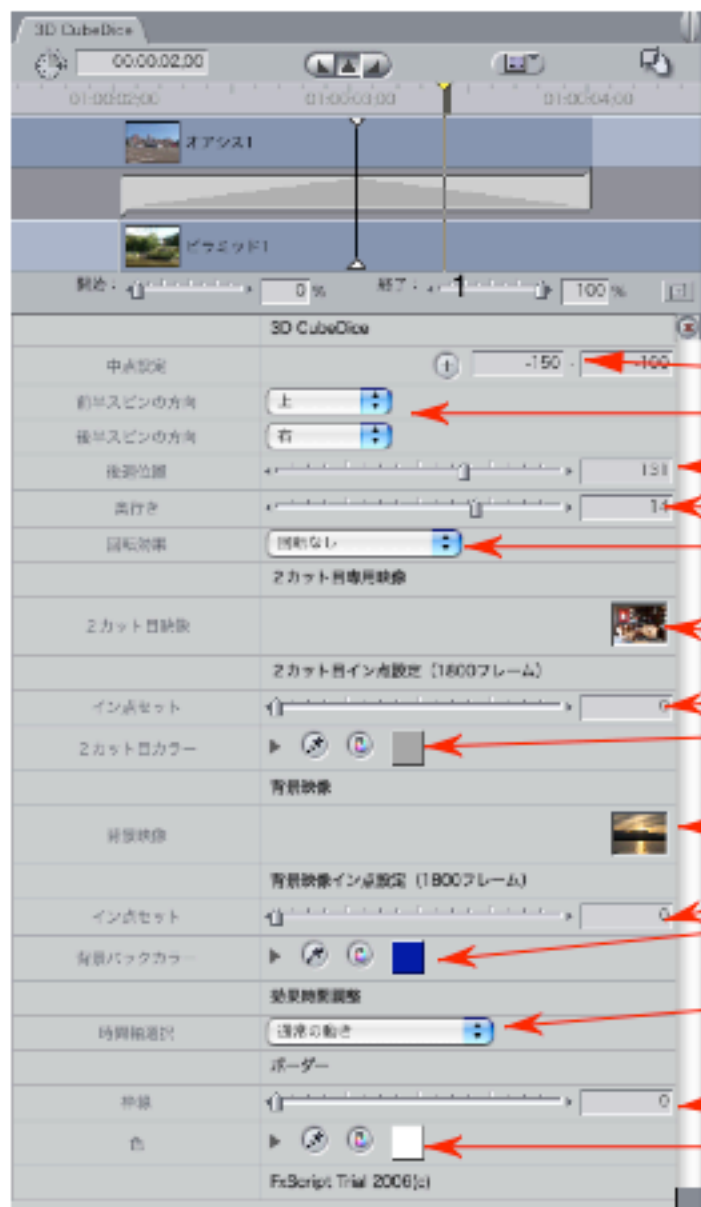
トランジッションの操作盤が現る

ここを押すと効果が逆に



FxScript Trial

3D CubeDice



3D CubeDiceの特徴は効果の前半と後半でスピン方向を変える事ができます。方向は上下左右の4方向ですが前半後半でのアレンジで16通りの効果を演出する事ができます。

更に回転モードを付け加えましたが平面系と3次元系の回転エンジンの混合により画像の一部がヌルっとした感じになる事があり更に背景画像とのジャギング処理はされていますがCube内部の処理はしておりませんので画像が斜めになるとCube内で出やすくなる傾向がありますのでお気をつけ下さい

CubeBackのバック位置を設定します。0,0でしたら中心にバックします。

前半と後半のスピン方向の設定をします。いずれも上下左右方向です。

後退位置は戻るときの大きさを設定できます。数値大で小さくなります。

奥行きは画像のバースを強調して迫力を出します。

回転は左右の回転を設定できます。回転時に奥行き値が大きいとヌルっとした感じが出てきますのでご注意ください。

Cubeの2カット目の映像入力です。(クリップから摘んでください)

2カット目映像のカット・イン点の調整です。(フレーム入力です)

映像入力がない場合のダミー色です。

背景映像の映像入力です。(クリップから摘んでください)

背景映像のカット・イン点の調整です(フレーム入力です)

映像入力がない場合のダミー色です。

効果動作を通常、早い、遅いの選択ができます。

ボーダーは数値を入れると自動的につきます。

ボーダー色です。

デモ映像はここをクリック